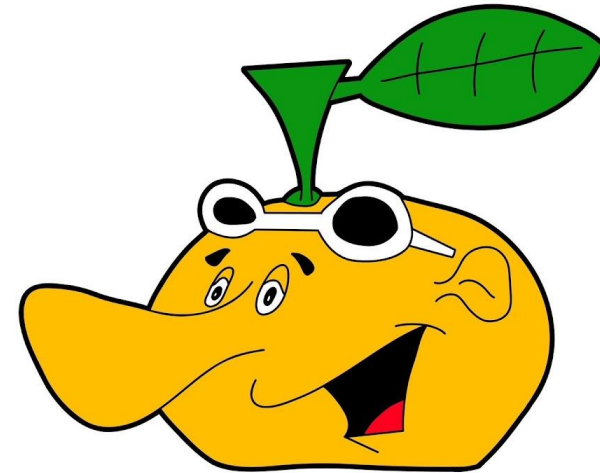


2024.3.23(土) 江田島応援団 活動報告

1. 江田島応援団とは
2. 今年度の活動内容
3. 明日のイベント【切串音楽祭】
4. 次年度の活動予定



江田島応援団ではYou Tube にて活動の内容を発信しています。
こちらのQRコードから動画をご視聴いただき、
チャンネル登録をお願いします。
<https://www.youtube.com/@user-if7rv3fq1b/videos>

江田島応援団 団長 高田大輔

[TEL:090-9463-5958](tel:090-9463-5958)

MAIL:etajima.ouendan@gmail.com

1. 江田島応援団とは

江田島応援団とは、兄：高田大輔と弟：高田洋輔が「免許取ったら江田島に」のスローガンのもと、江田島を活性化させるために活動する団体です。

弟：高田洋輔（左）

兄：高田大輔（右）

- ・1985(昭和60)年生まれ38歳
- ・3児の父
- ・医療系の会社勤務で営業職
- ・趣味：サッカー/バンド/飲み会
- ・広島市西区在住

- ・1981(昭和56)年生まれ42歳
- ・2児の父
- ・教育系の会社勤務で営業職
- ・趣味：サッカー/バンド/飲み会
- ・2年前に広島市から切串に移住



重要テーマ：「子育てしやすい島」に！！

- ・広島市内まで1時間以内で行ける利便性
- ・穏やかな気候・恵まれた自然環境
- ・適度な人口規模（約20,000人）

これの実現のため、

- ・都市部（特に広島市・呉市）からの移住促進
- ・元島民の出戻り促進

主にファミリー層を獲得するために
さまざまな取り組みを実行しています。

2. 今年度の活動内容

①サッカー体験（切串小・三高小）



②ドッジビー体験（切串小・三高小）



③英会話教室



④切串バンド教室



⑤江田島サッカー大会の開催



⑥切串サマースクールの開催



⑦江田島切串新聞の発行



⑧YOU TUBE 配信



⑨その他

- ・切串まちづくり協議会とイベント準備
- ・おかげんさん祭り実行委員会とイベント準備
- ・切串小学区子供会育成会とイベント準備
→「切串青年団」を結成し、主に30～40代の男性でイベント準備の力仕事などに協力

3. 明日のイベント【切串音楽祭】



第2回
切串音楽祭
主 催 江田島応援団

2024.3.24(日)
入場無料
切串小学校 体育館
Kirikushi Coastal Village

【出演】	【お食事】
11:00 小学生の歌（切串小低学年）	11:00～16:00
11:20 小学生バンド（切串小高学年）	（売切次第終了）
11:40 切串楽団	
13:00 江田島中学校吹奏楽部	うどん橋の大豆うどん
13:30 ゆとりせだい	ボークアンドチキン江田島
14:00 HAVIK	おきらくや
14:30 ETU	魚商かぐら
15:00 アロハレイ切串こども教室	NOKAZUKI COFFEE
15:30 キリクシティローラース	

【切串音楽祭とは】

切串小学校体育館とKirikushi Coastal Villageを会場に、音楽と飲食を融合させたイベントです。昨年度は切串地区の住民を中心に約300名の方が来場され、多くの方に楽しんでいただきました。

【開催のテーマ】

切串地区の住民が、世代関係なく集まれる場所を作り、交流を図ることが目的でした。

なので、出演者も幅広い年齢層にし、特に普段子供と触れ合うことが少ない高齢者にも来てもらえるように、関係各所と連携しイベントを告知していただきました。

明日ぜひ切串に遊びにきてください！

【今回のテーマ】

昨年度に比べて飲食店を増やしたほか、中学生やその保護者にもご来場いただけるように、江田島中学校に協力を求め、吹奏楽部の出演が決まりました。

このイベントが春の定例行事として定着するように、より一層地域との関係性を強化していきます。



4. 次年度の活動予定

昨年度は、何をすれば江田島市の活性化につながるのか、手探り状態だった。

その中で、得意なサッカーと音楽で役に立つことはできないかを考え、行動した結果、サッカー教室や切串音楽祭につながった。

今年度は、切串まちづくり協議会やおかげんさん祭り実行委員会のメンバーとして、また、切串小学区子供会育成会会長と切串小PTA会長として切串の現状と課題、あるべき姿について考えた結果、「切串の子供は切串全体で育てる」ことが実現できれば、「子育てしやすい島」に近づくことができると考えた。

この達成のために、①保護者、②地域（特に高齢者）、③子供の観点からそれぞれのテーマを設定した。

①保護者：子育てに関する負担軽減（自分の時間を作ること）

②地域：子供とのつながりを通じて地域貢献すること

③子供：友達との遊び時間の確保と様々な大人との触れ合うこと

具体的な施策としては、

①「切串放課後クラブ」と「切串食堂」の開催

②月1回のイベント開催とその情報発信

③「切串体験合宿」を通じた島外からのチーム（子供）誘致

これを実施することで、まずは切串地区で子育て施策を実施する。

（その後、江田島市内の各地区に横展開していく。）

【重要ポイントは再現性があるということ】

4. 次年度の活動予定

①「切串放課後クラブ」

- ・誰でも無料で会員になれる（小学生でも高齢者でもOK）
- ・月曜日から金曜日までの平日16:00～17:00の1時間、切串小学校のグラウンドや体育館、公民館で実施する
- ・会員の中から監督者を配置する（子供と一緒に遊ぶもよし）
（例） 月曜日：グラウンド＝キックベースボール 公民館＝お絵描き

「切串食堂」

- ・月に1回程度、土日の昼食をクラブ会員で作ри、無料で提供する
- ・調理する人は「切串のおばちゃんたち」でも良いし「切串のおじちゃんたち」でも良い
- ・会場は新設された公民館（?）

②月1回のイベント開催とその情報発信

4月/花見 5月/サッカー大会 6月/ドッジビー大会 7月/音楽発表会
8月/サマースクール 9月/サッカー大会 10月/ドッジビー大会 11月/音楽発表会
12月/ウィンタースクール 1月/サッカー大会 2月/ドッジビー大会 3月/音楽祭
※今年度実施したことでノウハウは得られたので、開催頻度を上げて定例化を目指す
※イベントの様子は、江田島（切串）新聞やYOU TUBEで発信する

③「切串体験合宿」

- ・対象は県内のサッカーチーム（小学生）とその保護者
- ・通常のサッカー合宿のプログラムに加えてSUPやみかん狩りなどの体験
- ・宿泊は「お寺」を使い、地元の小学生との交流会も開催する